

オープンカウンター方式による留意事項（工事契約）

1. 現場説明について

見積作成にあたり現場説明を希望する場合は、下記メールアドレスにご連絡ください。

kaikei.sendai@met.kishou.go.jp

2. 数量計算書について（仕様書に添付されている場合）

見積時積算数量書活用方式の対象工事ではありません。

数量計算書は参考としてご覧ください。

3. その他について

その他については「仙台管区気象台オープンカウンター方式実施要領」のとおりです。

新庄観測所螺旋階段塗装及び補修工事仕様書

令和 7 年度
山形地方気象台

1 件 名

新庄観測所螺旋階段塗装及び補修工事

2 工事目的

回転式日照計を設置している螺旋階段の再塗装と補修を行うものである。

3 履行場所

山形県新庄市東谷地田町 6-4 新庄合同庁舎 新庄特別地域気象観測所

4 履行期限

令和 7 年 10 月 31 日（金）

5 監督

- (1) 発注者が任命する監督職員により、工事内容が本仕様書に適合するか否かについて、監督を行うものとする。
- (2) 監督職員は、工事の進捗状況や提出書類の内容に関して、受注者に対し補足説明や補足資料の要求を行うことができる。受注者は、その説明及び資料の提出について、監督職員の指示に従うこと。
- (3) 受注者は、本仕様書の内容に疑義を生じた場合には、速やかに監督職員と協議し、その指示に従うこと。

6 検査

- (1) 工事完了後、発注者が任命する検査職員により、検査を行うものとする。検査は本仕様書等の内容に適合するか否かにより、合格または不合格の判定を行うものとする。
- (2) 受注者は、検査職員の職務の遂行に協力すること。

7 提出書類

受注者は以下の書類を電子ファイル形式で監督職員へ提出すること。電子ファイルは汎用性の高い形式（エクセル、ワード、PDF 等）、画像ファイルは JPEG 形式とすること。

(1) 工程表

受注者は、作業に係る工程表を契約締結後速やかに監督職員に提出し、その承認を得ること。なお、工程表に変更が生じた場合は、速やかにその旨を監督職員に連絡するとともに変更後の工程表を提出すること。

(2) 作業日報

別紙 1 の様式により、作業実施毎に作業内容及び進捗状況等の作業日報を監督職員に提出すること。

(3) 工事写真

各写真に撮影年月日及び説明事項を付記したものを工事完了後速やかに監督職員に提出すること。その他、営繕工事写真撮影要領（最新版）によること。

8 連絡及び指示事項

- (1) 本仕様に疑義が生じた場合は、監督職員と打ち合わせのうえ、その指示に従うこと。
- (2) 作業は、原則として平日の 8 : 30 ~ 17 : 00 とし、時間外に作業を行う必要がある場合は監督職員の許可をえること。
- (3) 作業は、合同庁舎入居官署の業務及び来庁者の安全確保に十分留意のうえ実施することとし、合同庁舎管理官署より、別途指示があった場合は、監督職員に連絡し、その指示に従うこと。
- (4) 稼働中の機器や施設に影響を与えないよう注意すること。なお、工事にあたり、機器の運用に影響が懸念される場合は、監督職員と調整を行うこと。
- (5) 本仕様書に明記されていない部分についても、受注者で当然行うべき事項については監督職員と打ち合わせのうえ、適宜処理すること。
- (6) 墜落制止用器具の着用について
本件を実施するにあたり高所作業が生じる場合、労働安全衛生法施行令第 13 条第 3 項第 28 号における墜落制止用器具の着用は、「墜落制止用器具の規格」（平成 31 年 1 月 25 日厚生労働省告示第 11 号）による墜落制止用器具（フルハーネス型墜落制止用器具、胴ベルト型墜落制止用器具及びランヤード等）とする。
- (7) 労災補償に必要な法定外の保険契約
受注者は、「公共工事の品質確保の促進に関する法律の一部を改正する法律」（令和 6 年 6 月 19 日法律第 54 号）に基づき、公共工事等に従事する者の業務上の負傷等に対する補償に必要な金額を担保するための保険（法定外の労災保険）へ加入すること。

9 工事内容

(1) 仮設工事

回転式日照計螺旋階段の再塗装と補修を行うための作業用足場を組み、安全を確保するとともに、他施設などの養生を行うこと。

(2) 塗装工事

(ア) 3種ケレン及び素地調整

(イ) 錆止め塗装

エポキシ樹脂錆止め 2回塗りとする。

(ウ) 塗装

・フッ素樹脂塗料 2回塗りとする。

・塗料は現在と同等色（白）とする。

(エ) 腐食穴部補修

腐食によって生じた穴を FRP 補強シート等で補修する。

(オ) 塗装箇所及び面積

塗装をする箇所及び面積は表 1 のとおりとする。

表 1 塗装箇所及び面積

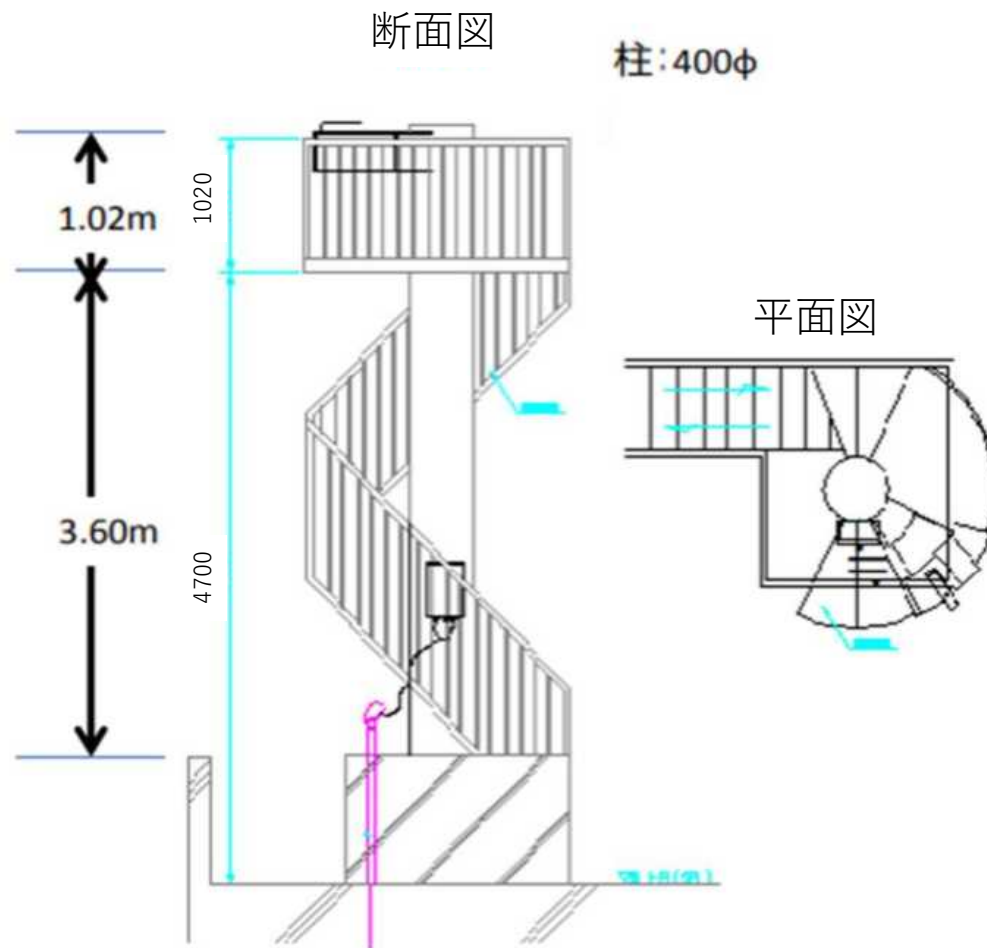
塗装箇所	面積 (㎡)
円柱	5.80
階段踏み板	5.46
階段踏み板 下部支持鉄骨	1.76
頂部床	6.28
頂部床 下部支持鉄骨 外周	1.26
同上 下部・頂部	2.50
手すり 上部	1.66
同上 支柱	3.55
合 計	約 28.3

作 業 日 報

令和 年 月 日		曜 日		天 候			
契 約 件 名	新庄観測所螺旋階段塗装及び補修工事			会 社 名 等			
作 業 時 間	時 分 ～ 時 分			作業責任者			
作 業 場 所	新庄市東谷地田町 6-4 新庄特別地域気象観測所	作業 人員	技術者 名	工 数	技術者 人時	進 捗 率 %	
			労務者 名		労務者 人時		
作業内容							
打合せ事項							
材料等の搬入状況							
翌日の予定							

- 注 1 用紙の寸法は、日本産業規格A列4とすること。
- 2 この書式は、適宜変更して差し支えない。この場合、出来るだけ上記内容を記載すること。
- 3 監督職員は、契約担当官へ報告を行う場合、この写しをもって報告書に代えることができる。

新庄観測所 螺旋階段 図面



新庄観測所 螺旋階段 (2025.5.23)

螺旋階段 (日照計)



新庄観測所 螺旋階段 (2025.5.23)



新庄観測所 螺旋階段 (2025.5.23)

